

一般財団法人日本造船技術センター 技術セミナーのご案内

一般財団法人日本造船技術センター（SRC）では、来る10月23日（月）に、広島市内において技術セミナーを開催いたします。

本セミナーでは、本年7月に国際海事機関（IMO）の海洋環境保護委員会（MEPC）議長に選出された国土交通省海事局の斎藤英明船舶産業課長よりIMOの環境規制動向についてご紹介頂くとともに、環境規制の主要課題への取組み（SOx規制の燃料油、内航船省エネ事業）、技術開発の動向（自律船、騒音対策、レーザ・アークハイブリッド溶接）に加えて、当センターの船舶技術支援事業について、ご紹介いたします。

参加のお申し込みは、E-mail アドレス srcj@srcj.or.jp へてに、

- ① 参加者の氏名、②貴社名、③所属部署及び役職、④所在地及び電話番号、
- ⑤ 懇親会の参加・不参加の別を記入してご送付下さい。

なお、参加のお申し込みの締切は、平成29年10月6日（金）とさせていただきます。

日 時： 平成29年10月23日（月） 13:15～18:00

開催場所： 広島市 ホテルニューヒロデン

（添付案内をご参照ください。）

主催： 一般財団法人 日本造船技術センター

後援： 国土交通省中国運輸局

参加申込先： srcj@srcj.or.jp

※srcではなくsrcjであることにご注意下さい。

参加費： 無料

プログラム： 別紙のとおり

平成 29 年度 一般財団法人日本造船技術センター 技術セミナー

日 時 平成 29 年 10 月 23 日(月) 13:15～18:00
 場 所 広島市 ホテルニューヒロデン 春日の間
 主 催 一般財団法人 日本造船技術センター(SRC)
 後 援 中国運輸局

プログラム

13:15- 開 会、主催者挨拶

(1)国際海事機関(IMO)の動向について

13:20-14:00 IMO の海洋環境規制の動向
 ～ 議長としての MEPC 運営方針 ～
 IMO 海洋環境保護委員会(MEPC)議長
 国土交通省 海事局 船舶産業課長 齋藤 英明

(2)環境規制の主要課題への取組みについて

14:00-14:40 一般海域での SOx 規制で想定される燃料油の選択肢と課題
 ～ 供給側とユーザー側とで探る解決策とは ～
 石油連盟 技術環境安全部長 三浦 安史

14:40-15:20 内航海運における省エネルギー対策事業の実施状況
 ～ 平成 28・29 年度に採択された補助対象事業の具体例・成果等 ～
 国土交通省 海事局 海洋・環境政策課 課長補佐 河合 崇

15:20-15:30 ————— 休憩(10 分間) —————

(3)技術開発の動向について

15:30-16:10 自律船の開発動向と技術課題
 ～ 自律船に求められる機能と実現に向けた動き ～
 国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所
 海上技術安全研究所 海洋リスク評価系 系長 福戸 淳司

16:10-16:50 内航船の騒音対策と JRTT の取組み
 ～ 騒音対策指針と労働環境改善船(仮称)の紹介 ～
 独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構
 共有船舶建造支援部 担当課長 阿部 真嗣

16:50-17:30 レーザ・アークハイブリッド溶接技術の船体建造工程導入に向けて
 ～ 溶接変形の大幅低減、継手性能の大幅改善が可能な溶接法の紹介 ～
 九州大学 大学院工学研究院 海洋システム工学部門 教授 後藤 浩二

(4)船舶技術支援事業について

17:30-17:50 SRC の最新の水槽試験技術とコンサルティングの状況
 ～ 表面貼付型圧力センサー、ステレオ PIV の実用化と水中騒音計測技術に
 対する取組み等 ～
 一般財団法人 日本造船技術センター 常務理事 岸本 雅裕

17:50 閉会

18:00- 懇親会(嵯峨の間)

平成 29 年度 一般財団法人日本造船技術センター 技術セミナー

日時：平成 29 年 10 月 23 日（月）

13:15～18:00

会場：ホテルニューヒロデン 春日の間（2階）



ホテルニューヒロデン 代表 082-263-3456

広島駅南口より、徒歩約3分、広島駅地下道5番出口より、徒歩約2分